

新しい町職員を 紹介します



副町長 やまぐち ひでき
山口 秀樹

■副町長就任あいさつ

「このたび、議会の同意をいただき、4月1日付けで副町長に就任した山口秀樹です。財政の健全化を維持しながら、景山町長が施政方針でお示しした「子育て支援と教育の振興」「若者の定住促進」「医療・保健・福祉の連携」をはじめとした諸課題の解決のために

力を尽くしたいと思っています。

少子高齢化により人口が減少する中、国が進める経済財政政策の地域経済への影響は不透明で、日野町のような小規模自治体を取り巻く環境は一層厳しくなることも予想され、これまで以上に自立した自治体の経営が求められています。



産業振興課 主事

まつばら なおひさ
松原 尚久

「このたび、日野町役場に採用となりました。主に林業関係の業務に携わることとなります。前職の経験を生かして頑張りたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします」



企画政策課 主事

ありた なおみ
有田 奈保美

「このたび、日野町役場に採用になりました。分からないことも多く、手探り状態ですが、1日も早く地域の皆さんのお役に立てるよう努力しています。どうぞよろしくお願いいたします」

新規採用などにより、今年度から日野町職員となった8人を紹介します。
(4月1日付の異動にかかわる機構図は、広報ひのおしらせ版4月4日号に掲載しています)



産業振興課 主事

おおいわ つとむ
大岩 努

「4月1日から日野町役場に採用になりました。以前は、広島県にある会社に勤務していました。学ぶことも多く、不慣れな点もあると思いますが、住みよいまちづくりのために頑張ります。よろしくお願いいたします」



教育委員会
主幹（兼）指導主事

すながれ せいご
砂流 誠吾

「このたび、日野町教育委員会に勤務することとなりました。昨年度まで6年間、根雨小学校に勤務していましたが、教育行政に携わるのは初めてです。子どもたちの健全な育成のために頑張りますので、よろしくお願いいたします」

す。このような時だからこそ、職員一人ひとりが知恵を出し、町民の皆さんと互いに向き合ってこそ良い施策が生まれると思っています。日野町にこれまで受け継がれてきた歴史や文化、美しい自然、産業などを、町外から来たよそ者の視点を加えて、地域資源として活かし、積極的な情報発信に取り組みたいと思います。

もとより微力ではありますが、副町長として町長を補佐し、町民の皆さんに安心して「住んで良かった」そして「住み続けたい」さらに「住んでみたい」と思っていたできるよう、職員の力を結集して、一生懸命、前に進みたいと考えています。

町民の皆さんのご指導とご協力をお願い申し上げます。



ひのっこ保育所 保育士

なごし まなみ
名越 愛

「このたび、保育士としてひのっこ保育所で勤務することになりました。まだ不慣れな点も多々あると思いますが、一生懸命頑張って子どもたちと共に成長していきたいと思っています。よろしくお願いいたします」



ひのっこ保育所 保育士

ふじはら さき
藤原 早紀

「初めまして。ひのっこ保育所の保育士としてお世話になります。私自身の子育て経験と少しばかりの保育経験とを生かして日野の子どもたちと楽しい毎日を過ごしたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします」



健康福祉課
主事（社会福祉士）

すぎはら ようすけ
杉原 陽介

「このたび、日野町役場に新規採用になりました。生まれ育った日野町の職員として働けることを、とてもうれしく思っています。不慣れな点も多いと思いますが、日々努力していきますので、どうぞよろしくお願いいたします」